

平成30年8月21日
群馬県教育委員会管理課
県立学校施設係 内線4549

県立学校における既存ブロック塀等の安全点検等状況調査について

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震により、大阪府高槻市立寿栄小学校においてプールのブロック塀が倒壊し、その塀に挟まれた女子児童が亡くなるという事故が発生した。

これを受けて文部科学省が全国の学校設置者に実施を要請した「学校におけるブロック塀等状況調査」について、次のとおり取りまとめた。

1. 安全点検等の実施状況

(1) 安全点検等の方法

- ①学校職員による目視点検
- ②管理課職員（建築技師）による詳細調査（8月6日完了）

(2) 安全点検等の実施結果

現時点で安全対策が必要なブロック塀等は、60校にあり、全長15,841mである。

学校数 (校)	現状			安全点検				点検を踏まえた安全対策		
	ブロック塀等を有する学校数 (校)	ブロック塀等の全長 (m)	外観に基づく点検が完了している学校数 (校)	点検結果			安全性に問題があるブロック塀等を有する学校数 (校)	応急対策が完了している学校数 (校)	安全上対策が必要なブロック塀等の全長 (m)	
				高さ・控え壁等について問題がある学校数 (校)	うち、高さについて問題がある学校数 (校)	劣化・損傷がある学校数 (校)				
高等学校	61 (61)	49 (13,482)	49 (45)	48 (30)	31 (7)	42 (26)	48 (37)	48 (37)	13,172 (11,001)	
中等教育学校	1 (1)	1 (286)	1 (1)	1 (1)	1 (0)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	222 (286)	
特別支援学校	22 (22)	11 (2,629)	11 (10)	11 (2)	4 (0)	10 (7)	11 (7)	11 (7)	2,447 (2,473)	
計	84 (84)	61 (16,397)	61 (56)	60 (33)	36 (7)	53 (34)	60 (45)	60 (45)	15,841 (13,760)	

注1 ()内は、7月13日(金)の中間報告の数値

注2 中間報告から数値が変わった理由

- ①ブロック塀等を有する学校数：詳細調査によりブロック塀等と確認
- ②ブロック塀等の全長等：詳細調査によりブロック塀等と確認したもの及び実測による修正等

注3 応急対策が完了している学校の対策別内訳

注意喚起	53校
近寄れない措置	3校
注意喚起+近寄れない措置	4校

注4 詳細調査を踏まえた安全対策の内訳

安全対策が必要	60校	15,841m
改修	54校	14,763m
撤去のみ	21校	1,078m

2. 安全対策の考え方

安全対策が必要な塀のうち、基準の高さを超過しているもの、通学路に面しているもの、特別支援学校及び避難所に指定された学校に設置されているものなど早急に対応が必要なものについては、優先的に安全対策を講じていきたい。